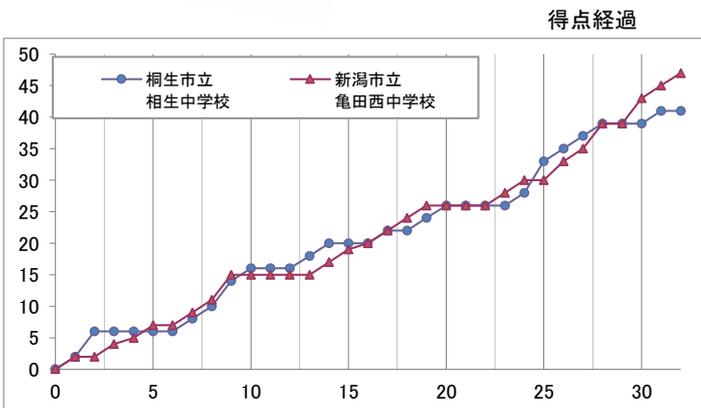




2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会									
会場	沖縄市体育館									
日時	2017年8月23日(水)	13:30								
コート	OBコート 第4試合									
カテゴリー	男子予選リーグFブロック									
主審	野々村 日希	(岐阜県)								
副審	濱川 匡	(沖縄県)								
TEAM A	桐生相生 (群馬県)	TEAM B 亀田西 (新潟県)								
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">47</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>			●	41	○	47	●	●	○	○
●	41	○	47							
●	●	○	○							
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">10 1st 11</td> <td style="text-align: center;">10 2nd 9</td> <td style="text-align: center;">8 3rd 10</td> <td style="text-align: center;">13 4th 17</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>			10 1st 11	10 2nd 9	8 3rd 10	13 4th 17	-			
10 1st 11	10 2nd 9	8 3rd 10	13 4th 17	-						



BOXスコア

TEAM A		桐生市立相生中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	木村 怜司 (CAP)	×	2	0	1	0	0	
5	下山 隼弥	×	15	0	7	1	4	
6	石崎 楽都	×	8	0	4	0	1	
7	坂場 泰地	×	14	0	7	0	3	
8	吉田 遥人	/	0	0	0	0	1	
9	磯貝 祐生哉	DNF	2	0	1	0	0	
10	田口 裕雅	×	0	0	0	0	1	
11	大沼 裕哉	DNF	0	0	0	0	0	
12	ペラレス アドリアン	DNF	0	0	0	0	0	
13	石井 飛馬	DNF	0	0	0	0	0	
14	前原 陸人	DNF	0	0	0	0	0	
15	羽鳥 裕翔	DNF	0	0	0	0	0	
16	新居 稜将	DNF	0	0	0	0	0	
17	ササン リュウイチ	DNF	0	0	0	0	0	
18								
コーチ	高野 司						0	
合計			41	0	20	1	10	

TEAM B		新潟市立亀田西中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	佐藤 要	×	2	0	1	0	2	
5	山際 爽吾	×	8	0	3	2	2	
6	佐藤 孝樹	×	16	0	8	0	2	
7	小嶋 渉太	×	0	0	0	0	0	
8	佐藤 渉瑛	DNF	0	0	0	0	0	
9	大武 幸広	/	0	0	0	0	1	
10	熊倉 颯汰	/	0	0	0	0	0	
11	齋藤 洸介	/	0	0	0	0	0	
12	横山 拓海	DNF	0	0	0	0	0	
13	柴野 玲来	DNF	0	0	0	0	0	
14	宮川 大和	×	21	1	9	0	3	
15	熊倉 脩	DNF	0	0	0	0	0	
16	長島 洋佑	DNF	0	0	0	0	0	
17	塚野 稜生	DNF	0	0	0	0	0	
18	長谷川 颯	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	佐藤 善也						0	
合計			47	1	21	2	10	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

群馬代表相生と新潟代表亀田西との対戦。Defは両者ハーフコートマンツーマン。開始20秒、亀田西#14のミドルシュートが初得点となる。相生は#5のポストプレイを起点とし得点を重ねるが、ミドルシュートの精度が低く得点を伸ばせない。一方、亀田西はターンオーバーが続き流れに乗り切れなかったが、高さを活かしたシュートを沈め、1Qは10-11亀田西リードで終了。

2Qも序盤は1Q同様、相生は#5を中心とした攻撃。亀田西は#6と#14の高さを活かした攻撃で一進一退の攻防が続く。残り3分で相生#5が4つ目のファウルでベンチに下がり苦しい状況になるが、代わりに出場した#8の活躍があり、20-20同点で前半終了。

3Q相生は#5をファウルトラブルから起用できず攻撃の起点を失う。そのため#4と#7の個人技に頼る攻撃が続き、タフショットやターンオーバーが頻発した。一方、亀田西は相生の激しいDefに阻まれ両者共に得点が伸びず28-30亀田西のリードで終了。

4Q開始3分、相生が4ファウルの#5を投入。その直後ゴール下でのシュートを連続でねじ込んだ。#7の鋭いドライブもあり35-30で相生が逆転に成功。そのまま勢いに乗るかと思われたが、亀田西はOff、Def共にリバウンドを制し始める。#6#14のポストプレイにより点差を縮め、そのまま再逆転に成功。相生も最後まで諦めない走りをみせたが、41-47でシーズンゲームを亀田西が制した。